

前橋ガーデンクラブが桃井小学校のこどもたちと

前橋公園のソメイヨシノ保全活動を実施します

市内の造園業者29社で構成されている前橋ガーデンクラブが、現在、老木となり寿命を迎えてきている前橋公園の桜・ソメイヨシノを後世へ残していくこうと接ぎ木による保全ボランティアを実施します。

緑のプロフェッショナルとして本市を支えている同団体ですが、培った知識と技術を活かし、接ぎ木という手法により、桜の名所として古くから多くの市民に親しまれた桜の景色を守ろうと立ち上がり、このたび、前橋公園が学区内にある地元の小学校・市立桃井小学校のこどもたちとともに、地域の未来を考え、環境教育も担いながら行うものです。

1 日 時 3月17日（月）第5校時（13時30分～14時15分）

2 場 所 市立桃井小学校（大手町二丁目16番4号）正面玄関前を予定（屋根有）

3 実施団体 前橋ガーデンクラブ 代表幹事 北爪 満（きたづめ みつる）さん

4 実施内容 小学5年生（児童67人）を対象に授業の一環で、前橋公園の桜について学んだ後、樹木医の指導のもと桜の接ぎ木にチャレンジ。（ソメイヨシノは種ができるないので、前橋公園の既存樹木の枝を切って、接ぎ木で増やします）接ぎ木した桜のこどもたちは接ぎ木した5年生が6年生となる約1年間、学校で大切に育てたのち前橋公園へ返す予定です。

5 備 考 前橋公園内には約300本の桜が植えられており、老木化とともにクビアカツヤカミキリによる被害も確認され早急な保全が望まれています。

本件に関するお問い合わせ先

公園管理事務所 施設係

電 話 内線／6090

外線／027-225-2116